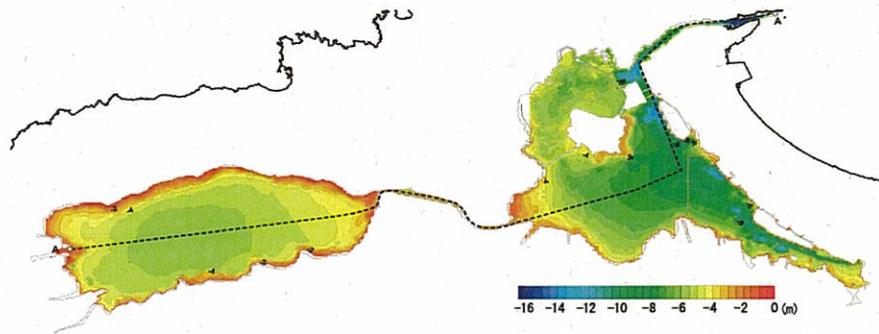


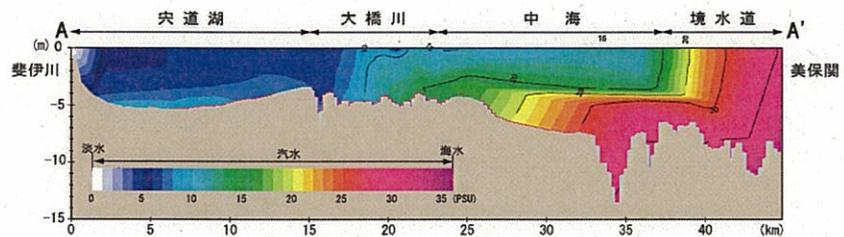
大橋川改修に関する環境検討委員会について

宍道湖～中海の塩分環境

水域別の塩分
(H6～15年の全層平均)

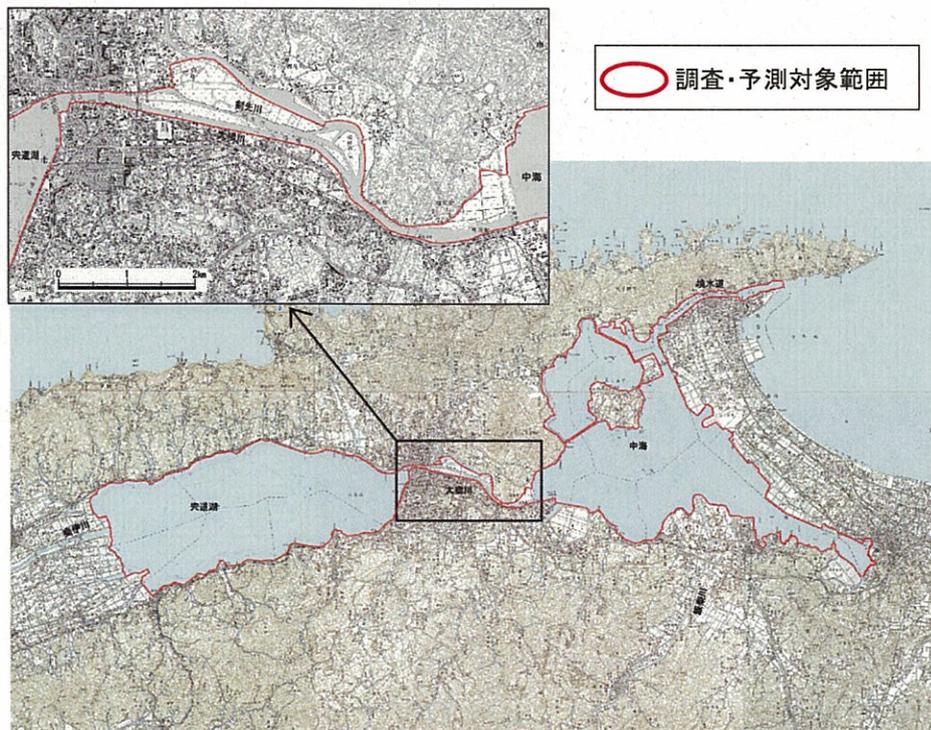


宍道湖～大橋川～中海の
塩分(H12. 9. 30)

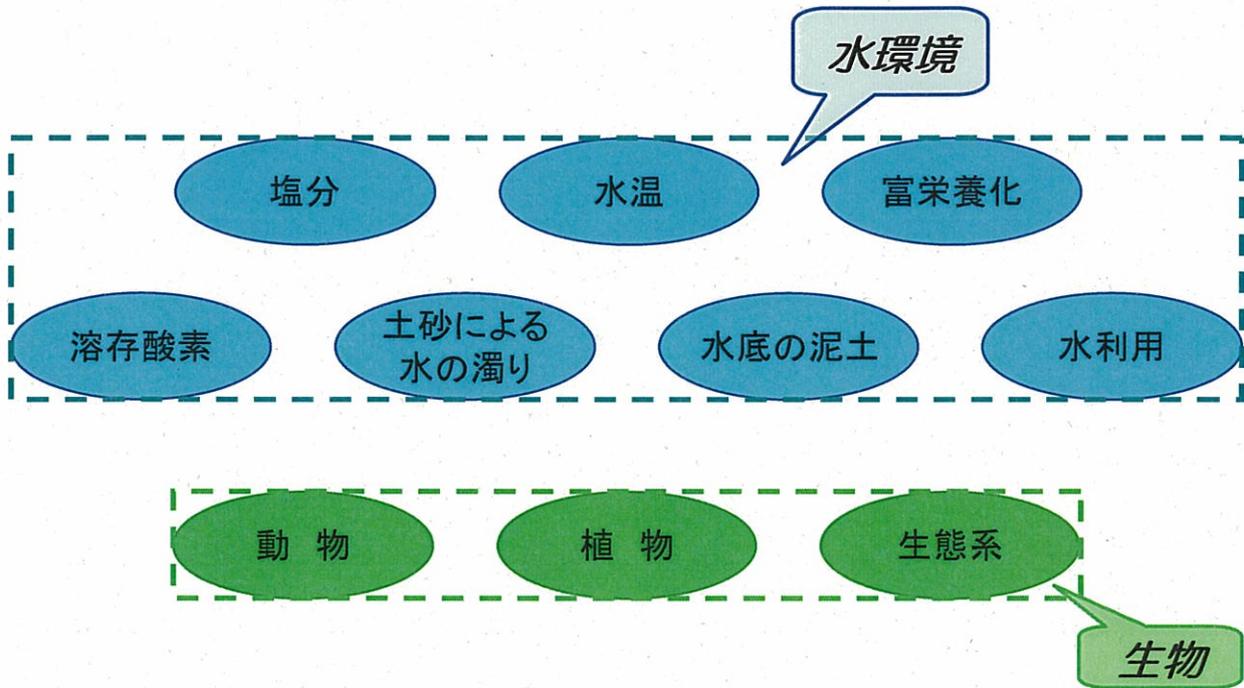


●H12.9/30観測データより作成
(宍道湖湖心観測所・中海湖心観測所・船からの採水調査等)

調査・予測の対象範囲



調査・予測・評価の環境要素



3

水環境にかかる調査内容

■ 水質調査

環境要素	調査項目
塩分	塩分、水温
水温	水温
富栄養化	COD(化学的酸素要求量)、窒素化合物、リン化合物、クロロフィルa、DO(溶存酸素量)、プランクトン
溶存酸素	DO(溶存酸素量)
土砂による水の濁り	SS(浮遊物質量)、濁度、粒度組成

■ 水底の泥土調査

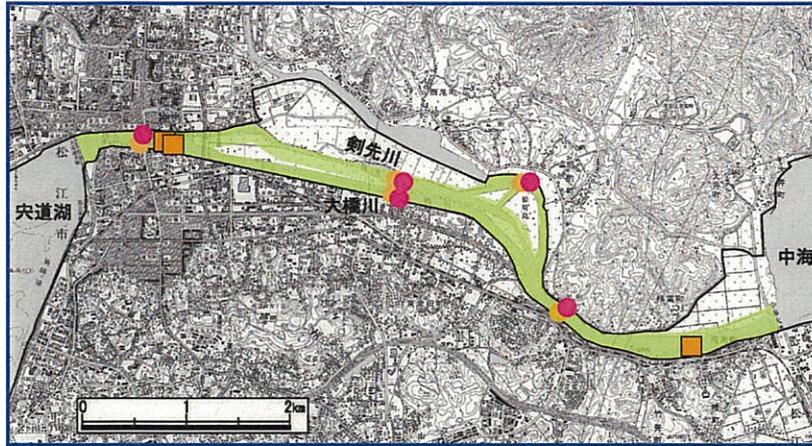
■ 水利用調査

水利用や地下水の状況について、調査・予測範囲周辺を含め、文献・その他の資料により調査及び現地調査を実施。

■ 気象・水象調査

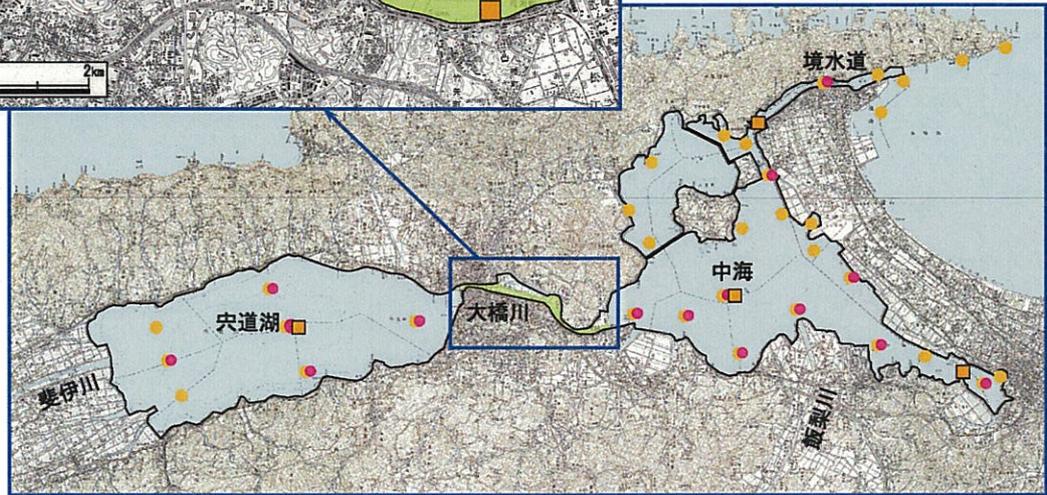
4

水環境調査



例:水質・水底の泥土

- 凡例
- 水質調査地点 (採水・分析調査)
 - 水質調査地点 (水質連続測定)
 - 水底の泥土調査地点 (採泥・分析調査)
 - 水底の泥土調査範囲 (堆積物粒度調査および改修後掘削面の調査)



生物にかかる調査内容

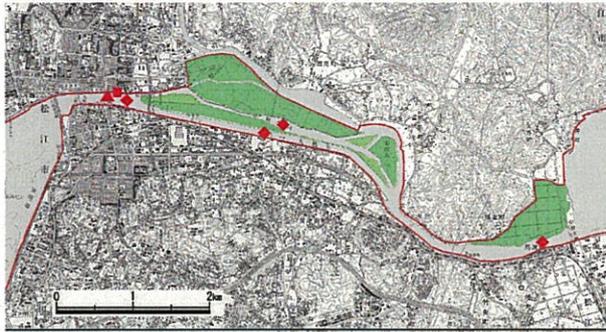
■ 動物・植物

環境要素	調査項目と内容	調査時期
動物	哺乳類、爬虫類、両生類、鳥類、魚類、底生動物、陸上昆虫類:生息地点と生息量を調査	四季を基本
植物	陸上植物、水生植物(抽水植物、沈水植物、藻類):生育地点と生育量を調査	四季を基本

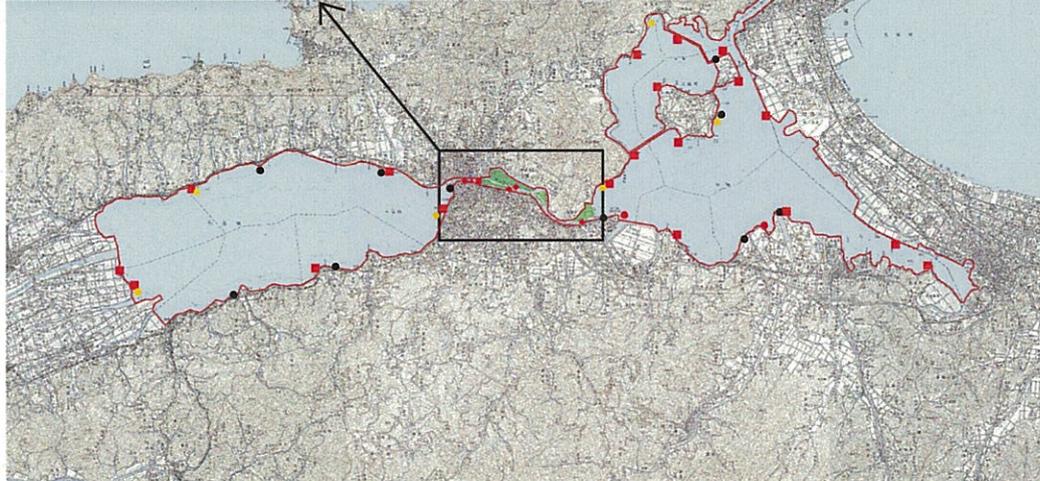
■ 生態系

環境要素	調査項目と内容	調査時期
生態系	上位性、典型性、移動性:注目種の分布状況や生息環境の調査、食性や移動状況の調査	四季を基本

生物調査



例：魚類調査



凡例

- ：調査・予測対象範囲
- ：既往定置網(マス網)調査地点及び調査予定地点
- ：定置網(マス網)調査予定地点
- ▲：定置網(小袋網)調査予定地点
- ：沿岸(潜水)調査予定地点
- ◆：水深別遡上調査予定地点 注1)
- ：湿性地調査予定範囲 注2)
- ：既往投網、タモ網、カゴ及び小型定置網調査地点

注1) 小型の網により行う予定であるが、具体的な方法については有識者の意見を伺い調査を行う。
 注2) 水路等でタモ網等により調査を行う。
 注3) 大橋川沿岸では詳細な調査を行う。



図4.3-3 魚類調査調査予定位置と既往地点

動植物現地調査実施状況

分類群 \ 調査実施年度	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17
動物	哺乳類、爬虫類、両生類				■					■				■	■	■
	鳥類				■	■	■	■		■			■	■	■	■
	魚類	■					■				■	■	■	■	■	■
	陸上昆虫類、陸産貝類			■	■			■						■	■	■
	底生動物	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
植物	陸上植物		■	■	■		■	■				■	■	■	■	■
	水生植物	■	■	■	■		■	■		■	■	■	■	■	■	■

[凡例] ■：河川水辺の国勢調査
 ■：河川水辺の国勢調査以外の調査

← 「大橋川改修事業環境調査計画書」で整理・提示済み
 → 以降に実施した調査(今回追加整理)

動植物調査結果

確認種類数

※数字は種類数

分類群	全域	事業者実施調査				文献調査			
		宍道湖	大橋川	中海	境水道	宍道湖	大橋川	中海	境水道
哺乳類	31 (29)	13 (11)	15 (-)	12 (12)	- (-)	9	-	24	-
爬虫類	13 (13)	5 (5)	10 (-)	3 (3)	- (-)	0	-	12	-
両生類	15 (15)	5 (5)	8 (-)	4 (4)	- (-)	3	-	15	-
鳥類	266 (263)	143 (121)	107 (64)	133 (120)	33 (33)	216	43	207	1
魚類	215 (200)	91 (73)	69 (-)	104 (70)	85 (59)	97	53	154	68
陸上昆虫類 陸産貝類	2606 (2225)	1180 (1173)	1511 (831)	1447 (1431)	3 (-)	11	15	175	1
底生動物	885 (596)	281 (177)	263 (132)	460 (281)	291 (39)	116	66	286	58

注1) ()内は平成15年度までの現地調査で確認された種数を示す
 注2) 種数-は、調査を実施していないか、整理対象文献に記録がないことを示す
 注3) [中海]には[本庄水域]を含む

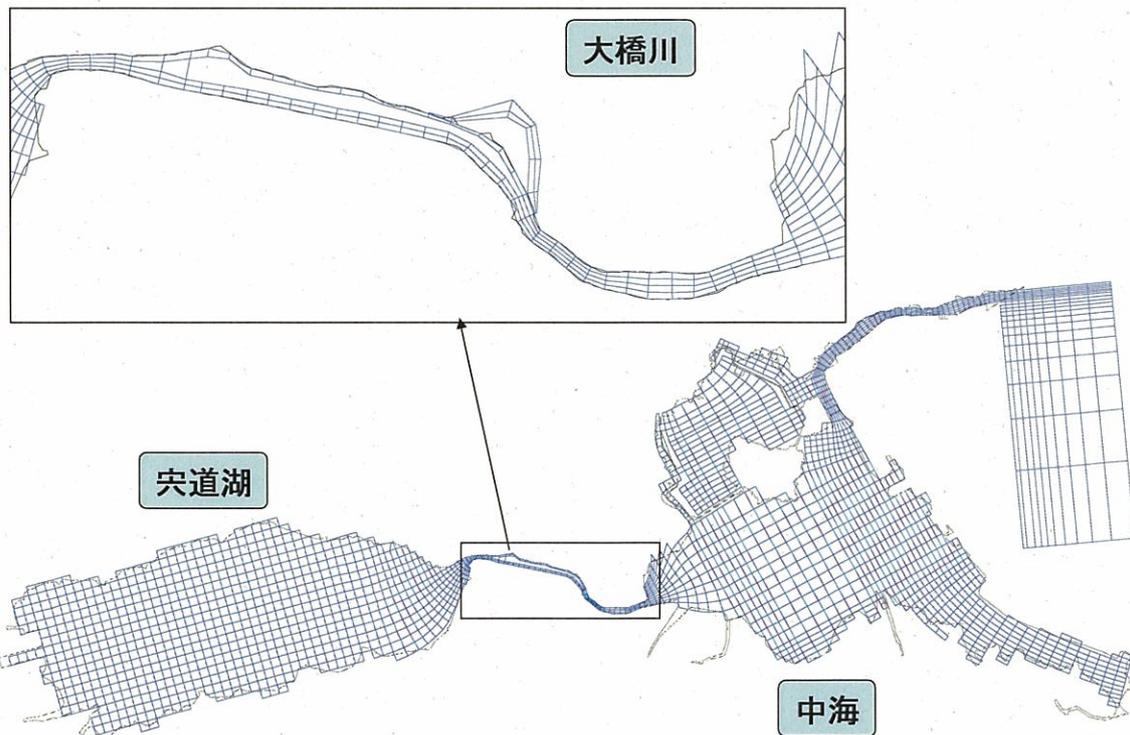
重要な種の種数

※数字は種数

分類群	全域計	事業者実施調査				文献調査			
		宍道湖	大橋川	中海	境水道	宍道湖	大橋川	中海	境水道
哺乳類	6 (5)	1 (0)	1 (-)	1 (0)	- (-)	3	-	6	-
爬虫類	4 (3)	2 (1)	2 (-)	0 (0)	- (-)	0	-	4	-
両生類	10 (10)	1 (1)	2 (-)	0 (0)	- (-)	2	-	10	-
鳥類	93 (90)	43 (35)	27 (11)	35 (29)	3 (3)	80	10	78	1
魚類	15 (14)	11 (9)	7 (0)	7 (4)	4 (1)	12	6	9	1
陸上昆虫類 陸産貝類	51 (38)	9 (9)	21 (6)	21 (19)	- (-)	6	3	12	1
底生動物	37 (26)	20 (14)	18 (13)	22 (15)	13 (0)	10	6	15	2

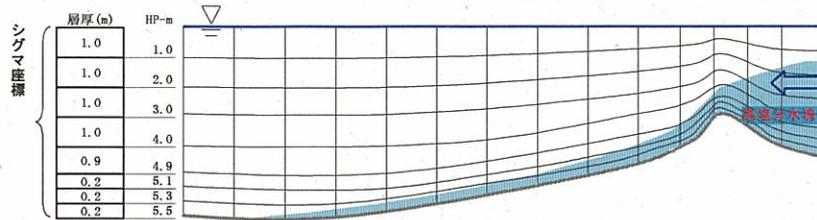
注1) ()内は平成15年度までの現地調査で確認された「重要な種」の種数を示す
 注2) 種数-は、調査を実施していないか、整理対象文献に記録がないことを示す
 注3) [中海]には[本庄水域]を含む

モデル水域分割（水平方向）

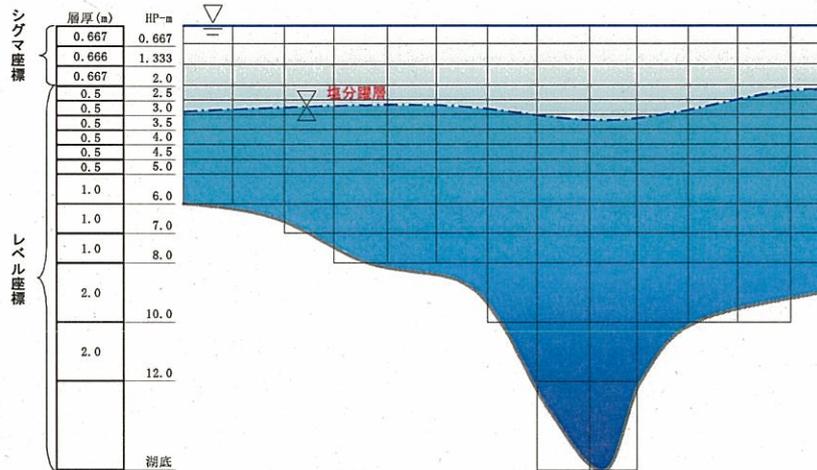


モデル水域分割（鉛直方向）

宍道湖

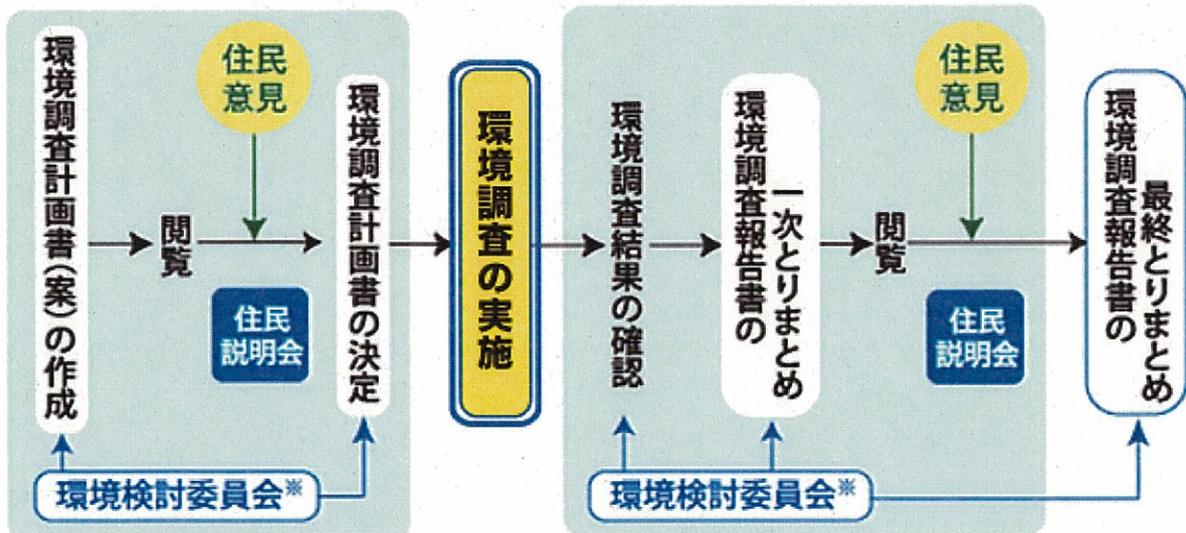


大橋川・中海



11

大橋川環境調査の流れ



※環境検討委員会：大橋川改修に関する環境検討委員会

12